

豊かな地球を守るために ～今生物たちに起きていることを知ろう～

「陸の豊かさを守ろう」と見て、多くの人々が緑の保全を思い浮かべたのではないかな。
しかしここでもうひとつ**生物多様性の維持**も大切な目標であることを忘れてはならない。
この地球では**森林**が生命を維持する大切な役割を担い、
生物多様性が維持され、人間が生きることができている。
陸の豊かさを守るために私たちには何ができるか。そのヒントを探しに行こう！

密猟 ほんとに 象牙必要？



現在の**密猟**の状況をご存じだろうか。今最も深刻な状況にあるのは**象牙**だ。
日本と象牙の親交は悲しくも長く、象牙を広げてしまったのも実は日本なのである。
1989年に**ワシントン条約**で象牙の国際取引が禁止されてからも、未だに行われており、
2010年代に入って**密猟最大の地であるアフリカ**で、野生ゾウの1/16にあたる約3万頭が
殺されてしまった。ダメ押しに牙の奪い方も生きた状態で顔をえぐりながら取るという残酷さだ。
「象牙は人間の肉にはならない。ただの付属品になる」ためだけにゾウを殺す必要があるのか。
わたしたちにできることはこの現状を知り、ただ**需要をなくすこと**なのである。

13分に1種が 絶滅!?



環境省提供

現在、日本では3772種が絶滅危惧種に指定されている。
絶滅の主な原因は「**森林開発**」、「**農薬や工業廃水等の化学物質**」、「**乱獲や密猟**」、
「**外来種の持ち込み**」、「**地球温暖化**」だと言われている。では私たちにできる対策は何だろうか。
まずはペットや**外来種**を自然に放さないようにしよう。また、**ゴミ**はすべて持ち帰り、野生の生き
物に**餌付け**をしないようにしよう。最後に、絶滅の恐れのある動物の**加工品**を**購入**することを
控えよう。私たち一人一人の意識から動物を守ろう！

身近な生物 実は外来種？



環境省提供

外来種とは、**人間の活動によって他の地域から入ってきた生物**のこと。
多くの動物や植物がペットや展示用、食用、研究等目的の輸入や、
荷物などに紛れ込んだり、付着して持ち込まれたりして以下のような影響を及ぼす。
生態系への影響…在来種の捕食、競合、遺伝的攪乱
人の生命・身体への影響…毒をもっていたり、かんだりする危険
農林水産業への影響…畑を荒らす、農林水産物を食べるなどの危害
特に、長い期間、微妙なバランスのもとで成立する生態系への被害は大きい。

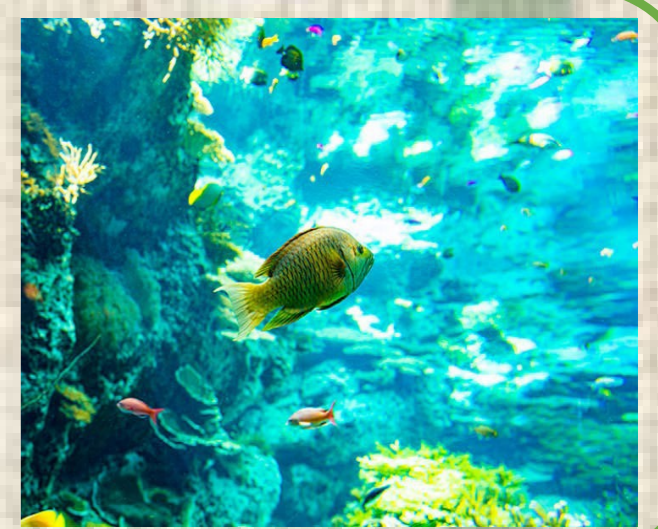


環境省提供

まとめ



生き物は必ず他の種と関わり合い、共に生きている。
生態系の問題の大部分=人間の活動
人間は自然を破壊することはできても創造することはできない。
しかし、**地球に何が起きているのか**を**理解**して、**行動**できる。
まずはそれを**知る**ことから始めよう。生き物たちの声に耳を傾けよう。



参考文献
 ・三浦英之 「牙 アフリカゾウの「密猟組織」を追って」 小学館2019
 ・横尾忠則 (書評)「ゾウが教えてくれたこと ゾウオロジーのすすめ」入江尚子 (著) 朝日新聞 2022/2/26
 ・京都府ホームページ(<https://www.pref.kyoto.jp>) (2022年5月10日閲覧)
 ・Ethical Choice | エシカル消費でサステナブルな未来を(<https://myethicalchoice.com>) (2022年5月10日閲覧)
 ・生活向上と環境改善ならアピステ(<https://www.apiste.co.jp>) (2022年5月10日閲覧)
 ・環境省ホームページ (<https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/list.html>)
 ・大森信/ボイス・ソーンミラー 著 (2006.8.31) 「海の生物多様性」築地書館株式会社

